



・はたらく大人と出会う会 フラワースタイリスト&アロマセラピスト編

ゲストを迎え、働くことや人生について対話・交流する企画「はたらく大人と出会う会」第二回・第三回が行われました。第二回は、フリーランスでフラワースタイリストとしてご活躍される一方で、東中野区民活動センターの職員もされている仙石達也さんに、第三回は、アロマセラピストとしてご活躍されている小田島大和さんにお越しいただきました。前半は、今のお仕事に就かれるまでの人生の歩みをお話いただき、後半はワークショップを行っていただきました。

参加メンバーたちのコメントを掲載いたします。(第二回：11月5日 実施/第三回：11月22日 実施)



(ゲスト：仙石達也さん)

仙石さんは、お花屋さんだけでなく、色々な活動をしていてすごいなと思いました。

後半のワークショップでは、色々なお花で初めて花束を作りました。今までに生け花は作ったことはありましたが、花束は初めてでした。お花を触ったのは久しぶりでしたが、気持ちが落ち着いたり匂いに安らいだりしました。

やっぱり生きた植物には癒されました。まごころドーナッツにも、もっと沢山の植物があったら良いなと思いました。

(メンバー黒音)

数種類の植物があるだけで、香りが広がりいつもとは異なる空間のようになりました。植物の存在や香りは、ヒトが健やかに生きていく上で必要なものなのかもしれません。また、ブーケを作るときに、植物の茎を切断しました。さすが、細胞壁がある植物なだけあって、茎が堅いものもありました。

そして、何か有事が発生した際に、サポートを受けられる環境に居ることができるという状況が重要なのだと改めて認識しました。

(メンバー[the_c.f.] lol chaos)

大和さんのお話を聞いて、いつどんな時に職に就くきっかけがあるのかは分からないなと思いました。

ワークショップでは、今までは柑橘系の匂いが好きでしたが、今回はローズゼラニウムとペパーミントという初めての香りに惹かれました。

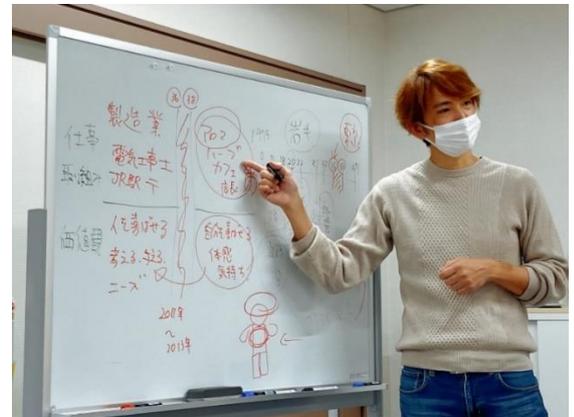
植物系の匂いは苦手だったのでとても意外でしたが、とても素敵なアロマが出来て良かったです。作ったアロマスプレーは、毎日持ち歩いて、マスクにつけたりしています。

(メンバー黒音)

大和さんの過去のお話には共感でき、多くのことを学びました。人生ってどうなるかわからない！自分の気持ちに正直に行動してみるって大事なんだと改めて認識しました。

自分がスイートオレンジとローズゼラニウムを調合したアロマスプレーは化粧水のような落ち着く香りがしました。

(メンバーありつき)



(ゲスト：小田島大和さん)

・ Conatus Laboratory 「環境」

皆さん、こんにちは！利用者のRと申します。今回は、私が参加したConatus Laboratory (コナトゥス ラボラトリー) 通称「コナラボ」について少しご紹介できたらと思います。

まず、初めにコナトゥスとは、ラテン語で“努力”を表し、ラボラトリーは“研究室”の意で、まごころドーナッツのプログラムのテーマトークより少し難しいテーマを扱い、時に、皆で調べながら、そのテーマの理解を深めていくという意味合いから付けられました。

そして、今回は、「環境」という一見すると、難しいテーマで参加者同士でトークしていきました。その中で、まず、参加者一人一人が「環境」という言葉を聞いて思い浮かべることはどんなことかを答えていきました。挙げられた意見としては、環境とは… ・生育環境 ・職場や学校など居場所の環境 ・自然環境 ・住環境 などが挙げられました。そして、まずは私たち、人間の生活に関わる生育環境や居場所の環境、住環境を取り上げ、それらについて思うこと、思いつくことをせきせきと語り合い、その次に、「自然環境」について思い浮かべることをそれぞれ挙げて、こちらについても自由にトークしました。

感想としては、様々な意見が出て面白かったです。また、違う意見の中にも共通点があったりして興味深かったです。

(メンバーR)

・ 支援者向け説明会

まごころドーナッツは定期的に利用説明会を開いています。これまでの数回は若者本人・家族・支援者など対象を特に定めずに土曜日に開催してきましたが、11月18日の説明会は支援者の方々を対象に設定し、開催日を平日としました。「すでに何かしらの支援につながっている若者が、支援者を通じてまごころドーナッツにつながることはないか」と考えたためです。

当日は子ども・若者支援センター内各部署の職員をはじめ、10名の方がご参加くださいました。中野区の若者支援と若者フリースペース事業についての詳しい説明と、まごころドーナッツでの日々の活動の様子をお伝えしたところ、多くの方が関心を持ってくださいました。説明終了後には実際にまごころドーナッツを見ていただき、利用中の若者と交流される方もいらっしゃいました。



《参加された方々からのお言葉》

「自分の支援対象者が興味を持っており、内容について知りたいと思い参加した」

「利用希望者がいたら勧めたいです」

「はたらく大人と出会う会など、地域の学校外の人と知り合う動機付けにも適していると思った」

「様々な方・団体とつながる自分の立場でお力になればと思っています」

参加された支援者の方に事業を知っていただくとともに、各所支援対象の若者たちへのお勧めや、活動にあたっての連携を前向きに考えていただく契機となり、有意義な出会いの場となりました。今後支援者を介して利用がスタートしたり、複数機関で若者を支えていく形が増えていけばと思っています。

次回の説明会は1月21日（土）に開催予定です。

（スタッフ 田中亮太）

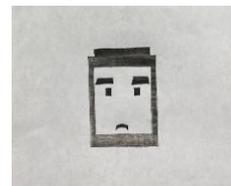
・ メンバーの声

私は、若者相談について調べていたときに、まごころドーナッツの存在を知りました。まごころドーナッツがどのような場所なのかが分からなかったので、websiteに記載されている説明文を読みました。その後、まごころドーナッツがどのような場所なのかをさらに知るために、実際にまごころドーナッツへ出向いてみることにしました。まごころドーナッツと連絡を取り合って、町歩きというprogramに参加してみることを決定しました。

このようなことから始まり、現在に至ります。初めの頃は、まごころドーナッツを知るために、まごころドーナッツへ訪れていました。現在は、様々な世界を知るための活動拠点のようにまごころドーナッツへ訪れています。この世界には、個人から国々まで（かなり厳密にいうと、原子から宇宙まで。）、あらゆる世界が存在しています。それらの世界には、不思議なことや面白いことなどがあったり、まだ知らない世界があったりします。私は、無知から知へと、無理解から理解へと、多くの世界を知って理解してみようと考えて試みています。

実際に過ごす活動場所は、まごころドーナッツとその他の場所です。まごころドーナッツでは、programの有無に関わらず足を運んでみたり、若者相談を活用したり、programを通して他の居場所やサポートステーションの方々と交流したり、ときには個人的な作業や考え事などをしたり何もしなかったりしています。その他の場所では、サポートステーションや他の居場所へ訪れてみたり、劇団のprojectやworkshopに参加したり、区民活動センターやすこやか福祉センターと関わりを持ったり、東京都中野区や他の機関が開催する講演会やシンポジウムなどに参加したりしています。

今後は、無知から知へ、無理解から理解へ、と繋がるような活動を続けていきます。それと共に、一般社会を経験した後に、全生命を支援できるような活動をしていこうと考えています。ただ、最初から全生命を支援することは難しい可能性があるため、児童支援・動物保護・環境保護や自然保護のいずれかの活動から始める予定です。



個人的な話はさて置き、まごころドーナッツが何なのかを気になったら、ぜひ見に来てみてください。ようこそ、まごころドーナッツへ。

（メンバー[the_c.f.] lol chaos）

中野区若者フリースペース まごころドーナッツ

- 【所在地】 〒164-0011 東京都中野区中央1-41-2
中野区子ども・若者支援センター（愛称：みらいステップなかの） 4階
東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線「中野坂上」駅A1出口から徒歩2分
- 【電話】 03-5937-3664
- 【開所時間】 火曜日から土曜日（祝日、年末年始を除く）11:30～19:00
※毎月2回、不定期で閉所日があります。

プログラムスケジュールや最新情報は、HPにてお知らせしていきます。→

